

(仮称)魚津市上野方地域複合施設新築工事設計業務公募型プロポーザル

技術提案書の提出に係る質問への回答 (No.4)

No.	質問事項	回答	備考	
1	工事計画概要 5(2)外構工事①駐車場整備(普通乗用車50台)とありますが、今回の50台の駐車場を整備したのちには、体育館の北側既存駐車場(10台程度)と南側駐車場(10台程度)はそのまま残すのか、それとも撤去するのでしょうか。撤去する場合、今回計画する駐車場50台は体育館利用者も駐車すると考えるのでしょうか。また、撤去した後の利用計画はございますか。	撤去の予定はありません。 引き続き現状での利用を考えております。	5/17 受付	回答 5/20
2	縮尺のある敷地図の提供、可能であれば、敷地のcadデータが提供してもらえないでしょうか。	大変申し訳ございませんが、市では、「縮尺のある敷地図」、「敷地のcadデータ」を所有しておらず、提供することができません。	5/17 受付	回答 5/20
3	北側の県道側との境界ですが、県道は坂道となっているため現時点では、グラウンドのレベルに近い西側の5mくらい(既存の消防団詰所の東隣りで現況の既存体育館への人や車のアプローチ)しか、車と人の出入りができない状態です。敷地北側境界と県道の道路境界の間には幅約1.5～4.5m長さ約50mの帯状の空間があるので、その間で県道とのレベル調整を行い、約50mの敷地北側境界線のどこからでも県道から敷地に車や人が出入りできるように計画することは可能でしょうか。	県道と接続する、新たなアプローチを設ける場合は、県道管理者との協議が必要になると思われます。また、グラウンドレベルとの差が大きくなると、それだけ傾斜も大きくなることから、降雪や路面凍結時に消防車両の出入りに支障が生じる可能性がありますし、また、外構工事に係る経費が増大することも予想されます。 このことから、現時点では、既存のアプローチを活用する計画が望ましいと思われます。	5/17 受付	回答 5/20
4	つくし学園西側敷地境界に設けてあるフェンスは、本計画施設との連携をとるために適宜出入口を設けてもよろしいでしょうか。	施設管理者の魚津市社会福祉協議会に確認したところ、利用者の安全確保上必要なため設置されたフェンスであり、新たに出入口を設けることは適切ではないと考えます。	5/17 受付	回答 5/20
5	本計画敷地の東側境界上部の隣地で、且つつくし学園敷地北側境界の隣地に位置する元小学校グラウンド残部の今後の利用計画はあるのでしょうか。	現時点で、今後の利用計画については、検討しておりませんが、当該部分の活用も含めた提案がありましたら記載していただいて結構です。	5/17 受付	回答 5/20
6	既存体育館の増築された玄関口(トイレ、玄関、更衣室など)は本計画によって変更することはできますか。	変更はできません。	5/17 受付	回答 5/20
7	現消防詰所は本施設整備後に解体するものと考えてよろしいでしょうか、また、解体後の敷地利用計画はありますか	現消防詰所は本施設整備後に解体する予定です。 解体後の敷地利用計画はありません。	5/17 受付	回答 5/20